

「平成26年度につしん地域福祉フォーラム」の内容が決まりました!

平成26年度につしん地域福祉フォーラムは『につしん幸せまちづくりプラン』ができました!と題して、第2次日進市地域福祉づくりプランができました。完成した計画を「絵に描いた餅」で終わらせないために、これから計画を実現していくための第一歩と言えるようなフォーラムについていきます。(詳細は裏面のチラシを参照)

平成26年度につしん地域福祉づくりプランは、地域福祉計画・活動計画を検討する公募市民と福祉関係事業者で構成される「日進市わたしのまちのサポート会議」の9回目の会議が、1月に開催されました。また、平成26年12月24日から平成27年1月23日には、パブリックコメントの募集があり、11件のご意見が寄せられました。これらのご意見を計画や今後の方針に反映し、多くの想いが詰まつたよりよい計画にしていきます。完成までの残りの期間、さらに磨きをかけていく予定です。

いよいよ大詰めです!



「日進市わたしのまちのしあわせづくり新聞」第4号

事務局／日進市 福祉部福祉課・社会福祉協議会
TEL (0561) 73-1643(直通) FAX (0561) 72-4554
MAIL : fukushi@city.nisshin.lg.jp
HOME : http://www.city.nisshin.lg.jp/

- 「日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会」とかわらばんへのご意見・ご感想をメール・電話・FAXで募集します。
- どんどんお寄せください。お待ちしております。

<わたしのまちのサポート会議>

全体意見交換

①主な意見

行政・社協が本気度を示せば、市民も動く。/交通も行政に頼るのでなく住民参加で行う必要がある。/計画は社協人員を増やすないと無理ではないか。/PDCAサイクル・進捗管理が大事かと思う。/計画に対する評価。市の評価と社協の評価それぞれが必要。など。



第9回は「出来ました!につしん幸せまちづくりプラン」と題して、最後のサポート会議を開催。事務局よりパブリックコメントの質問と回答について説明の後、「全体意見交換」を行いました。出来上がった計画を実現していくために大切なことや、委員の方が計画の推進に向けてできることを話し合いました。計画をつくる終わりではなく、これらこの計画を実現していくことが大切であると確認しました。

第9回

2015. 1. 31



地域福祉計画・地域福祉活動計画で私が大切にしたいことは

○つながり。○計画したことを実現すること。○市民に目に見える形でわかる進捗管理。○自分自身が活動に参加すること。○協働の理念を地域住民にも理解してもらう事。○情報発信。○「地域たすけあい会議」の早期発足。○目標値の年ごとの進捗管理、見守り、意見を出す。○事業の推進には、行政・社協・市民の意思疎通の強化が必要。など。



「にっしん幸せまちづくりプラン」 ができました！

～ 第2次日進市地域福祉計画・第4次日進市地域福祉活動計画 策定記念フォーラム～

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らし続けること。

そんな「幸せまちづくり」のために、必要なことって何でしょう？

日進市では、「市民・福祉事業所と行政の協働による、福祉を切り口としたふれあい・助け合い・支え合いのまちづくり」を進めています。平成 26 年度のフォーラムは、第 2 次日進市地域福祉計画・第 4 次日進市地域福祉活動計画である「にっしん幸せまちづくりプラン」のお披露目を兼ねて開催します。

それぞれの想いで地域福祉に取り組んでいるパネリストたちの話から、きっとヒントが見つかるはずです。計画書の概要版もお配りします。

みなさんぜひご参加ください！



プログラム

● 第一部：計画発表

「にっしん幸せまちづくりがはじまります！」

● 第二部：パネルディスカッション

「わたしのできることって何だろう？」

コーディネーター：谷口 功さん（わたしのまちのしあわせづくり委員長/帽山女学園大学人間関係学部准教授）

パネリスト： 高平 和彦さん（南ヶ丘福祉まちづくり協議会）

田口 恵美子さん（わたしのまちのしあわせづくり委員/御岳福祉まちづくりの会）

竹内 由美子さん（わたしのまちのサポーター会議委員/NPO 法人じゅんぐるじむ）

※ 第二部の後、参加者のみなさんが自由に質問できるおしゃべりタイムを設けます。（自由参加）

◆ 日 時：2015 年 3 月 21 日（土）

開場は 1 時です

午後 1 時 30 分から 4 時（予定）

◆ 場 所：日進市民会館 1 階 小ホール ◆ 手話通訳・要約筆記あり

◆ 参加費無料 ◆ 事前申し込み不要。直接会場にお越しください。